



連載 大山町地方創生

「農業」と「地域」の担い手に！！

◆問い合わせ先 農林水産課 ☎0858-58-6116

全国的に少子高齢化や若者の地方からの流出に歯止めがかからない状況の中、大山町でも基幹産業である農業において、今後さらなる担い手の減少、耕作放棄地の増加によりその衰退が懸念されています。

こうした問題は、わが町でも農業分野にとどまらず、地域コミュニティの衰退などを及ぼしています。

これらの課題を解決するために、平成27年4月に定住部門の地域おこし協力隊として、大山町に定住し、独立就農を目指す若者を採用しました。

彼らに課せられた任務は「農の達人から指導を受けながら、独立就農を目指すこと」と。

現在は地域特産品である「梨」「白ネギ」「ブロッコリー」の「大山町アグリマイスター」から指導を受け、独立就農を目指して研修しています。

研修開始から1年半が過ぎた11月25日に、研修に関わっていたみなさんに



集まっていたいただき、活動報告会を行いました。

出席者からは、「着任したときに比べ、とてもたくましく成長しているのでうれしい」「どういう天候でもやりとげる全天候型農業を目指してがんばってほしい」など、激励の言葉が贈られました。

現在研修中の地域おこし協力隊は、平成29年度が任期の最終年度となり、大山町で独立就農する予定です。農業だけでなく、地域の担い手として活躍してくれることが期待されています。